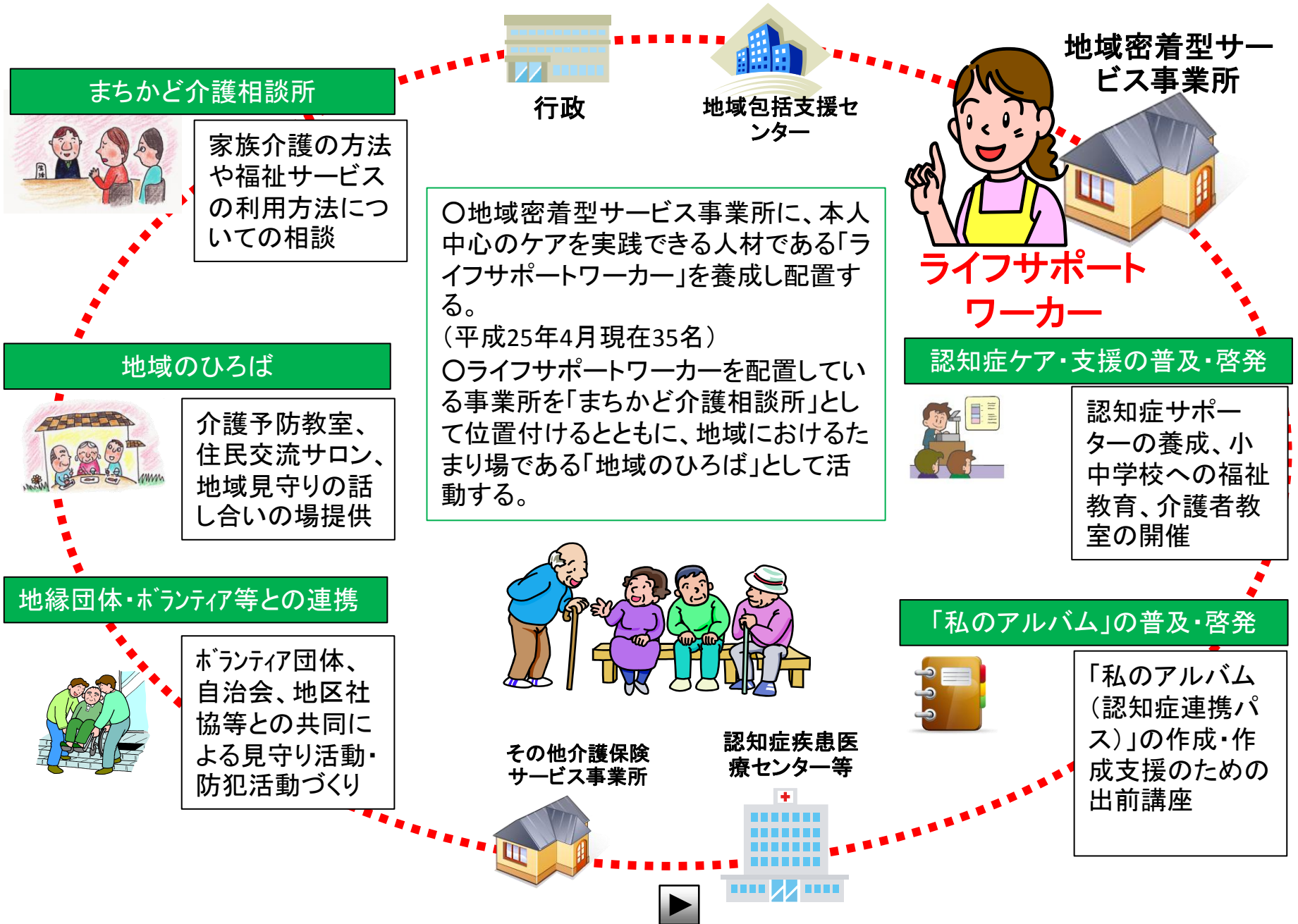


地域密着型サービス事業所と連携した地域包括ケア体制構築(霧島市)





地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	霧島市
②人口（※1）	127,537人 ※H24.4.1現在 ()
③高齢化率（※1） (65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)	65歳以上：23.1% (29,441人) () 75歳以上：13.0% (16,564人)
①取組の概要	地域密着型サービス事業所従事者の中から「ライフサポートワーカー」を養成し、ライフサポートワーカーが在籍する事業所を「まちかど介護相談所」として位置付けるとともに、地域におけるたまり場である「地域のひろば」として活動する。
⑤取組の特徴	地域密着型サービス事業者による連合会を設立し、市と連合会が協働で研修を含めた企画を行い、事業者レベルの均一化を図るとともに、「市民に密着した事業所」としての活動を行えるようにした。
⑥開始年度	平成22年度
⑦取組のこれまでの経緯	平成22年度 霧島市地域密着型サービス事業者連合会設立 認知症連携パス「私のアルバム」作成 平成24年度 「ライフサポートワーカー養成事業」開始 平成25年度 「地域のひろば事業」開始
⑧主な利用者と人数	65歳以上の高齢者
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	霧島市地域密着型サービス事業者連合会 霧島市地域包括支援センター
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	平成25年度 地域支援事業（任意事業・その他） ライフサポートワーカー：5,000,000円 地域のひろば：22,036,400円
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	平成24年度 地域支え合い体制づくり事業 5,000,000円 平成25年度 地域支援事業（任意事業・その他） 上記⑩と同様
⑫取組の課題	受講者の拡大：初年度で35人のライフサポートワーカーが誕生したが、市民がいつでも相談できる体制を充実させるためには事業者と受講者の拡大が求められる。
⑬今後の取組予定	・受講者は次年度以降の講師としても活動してもらうとともに、全員にスキルアップ研修受講を義務付けることにより活動的な資格取得者とする。 ・「地域のひろば事業」について、各事業所における特徴的な取り組みをまとめ、情報共有していくことにより地域づくり活動の活性化を図る。
⑭その他	
⑮担当部署及び連絡先	保健福祉部 長寿・障害福祉課 長寿・介護グループ ☎：0995-64-0995

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を()内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

